

PR



株式会社  
松屋フーズホールディングス

代表取締役社長

瓦葺 一利氏

カーギルジャパン、農林水産省出向を経て、2016年に松屋フーズホールディングスの代表取締役社長に就任。



## 産学共同プロジェクト

# 松屋フーズ × ドレスメーカー学院 人と社会へ創造力を触発する未来予想図を ユニフォームデザインコンテスト

日本の外食業界をリードする松屋フーズとファッション教育の伝統校、ドレスメーカー学院  
その画期的な組み合わせによる産学共同の目的と成果を両者の代表が語る



Sugino Gakuen Since1926  
**Doreme**

学校法人杉野学園  
ドレスメーカー学院

院長

布矢 千春氏

色彩を専門とするファッションディレクター、ジャーナリストを経て、2015年ドレスメーカー学院院長に就任。

### 産学共同を通じて、 斬新なワクワクを創出

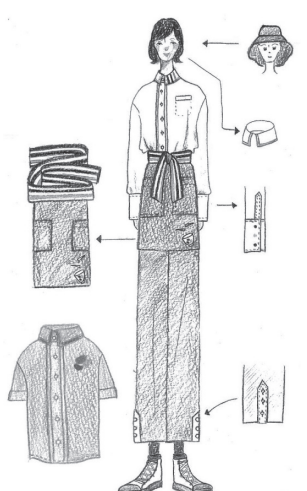
布矢…本校では、体験型実学教育の一環として、産学共同を積極的に推進してきました。その中でも日本の外食業界をリードする貴社との産学共同プロジェクトは、学生にとってメジャーブランドの顔となるユニフォームのデザインを提案するという、チャレンジングな機会となり、高いモチベーションのもとで取り組むことができました。貴社は今回の産学共同をいかに捉えていますか？

瓦葺…今回の産学共同プロジェクトの背景には、「食」ですべての人を幸せにしたいという私たちの夢があります。その夢をかなえるためにはワクワクするお店作りが必要であり、ユニフォームは魅力ある店舗であるための重要な視覚的ツールです。また、コロナショックによる経済活動・雇用などの停滞や暮らしの激変に直面している人と社会に向けて、松屋フーズの新しいユニフォームのデザインを発信することで、ワクワクする未来を感じていただければ、という思いも込めました。

布矢…現在、文部科学省は専門学校に「職業実践専門課程」の取得を推奨しており、その認定条件の中に産学連携授業の実践が含まれています。本校は全科で「職業実践専門課程」の認証を受けており、毎年、より質の高い産学連携授業を模索しています。産学共同は授業の質の保証にもつながる重要な取り組みですが、反面、学校側から打診しても、企業側の考え方や体制がしっかりとできていないと実現までに時間がかかります。

その点、今回の産学共同は、貴社の明確な考え方と体制のもとでお申し出をいただき、さらに「未来のユニフォームを考えた」という夢のあるテーマと相まって、参加した学生も協力した教員も、まさにワクワクしながらデザインに取り組むことができました。

瓦葺…今回の産学共同で、私たちが重視したのは、既成概念の払拭です。新鮮で多様なワクワクを発信したい。しかし、社内スタッフだけでは、過去の経験値や社内暗黙の常識・習慣などに縛られることもしばしばです。もちろん、外部のプレイングキスパートに協力をお願いするケースもありますが、未来のユニフォームというテーマは、ビジネスの発想とは異なる、みずみずしい感性から生ま



第一位受賞 細岡 千乃さん:作

れるクリエイションやイメージが必要で、そこでファッション教育をリードする貴校とパートナーシップを結び、学生諸君には真っ白なキャンパスに何事にも縛られることなく、松屋フーズの未来を描いて欲しいと考えました。作品の選考にあたって重視したのは、①見た瞬間「はっと」したかどうか。私たちの想像を超えたものか。②デザインを見た瞬間に、ユニフォームを着て楽しく動く姿を想像できたか。③企画コンセプトとデザインが一致し、分かりやすく表現されているか、という3点でした。



布矢…学生には、自分自身で調べ、感じた貴社のイメージから自由にテーマを設定し「創造性に溢れたデザイン」と「実際に着装するデザイン」という2つの違う観点でデザインすることを課題にしました。印象的だったのが学生の調査力と行動力。SNSを使ってあらゆる角度から、貴社の情報を収集し、実際に店舗で食事をして、視覚や味

覚からデザインテーマを探っていました。学生に共通していたのは、貴社で働くスタッフと来店したお客様が笑顔になれるデザインを意識していたこと。彼らにとって身近な存在である貴社だからこそ、創造力を大いに触発されたのだと思います。

瓦葺…プレゼンテーションを受けて感じたのは、学生の皆さんが想像以上に弊社と世の中の動きを勉強し、考えていること。たとえばコンセプトに弊社も注力しているSDGsのエッセンスを加える、お米などの食材や食器をモチーフにするなど、考え方も表現力も斬新で衝撃を受けました。産学共同を通じて、弊社が得られた最大の成果は、まさに学生と同じように、創造力を触発されたことです。

布矢…学生たちの斬新な創造力が貴社ならではの創造力を異なる角度から刺激できたならば、本校にとっても、これに勝る成果はありません。瓦葺…弊社はこれからも人と社会へ、創造力を触発する、新しいワクワクを提供していきます。そのシンボルとして、今はコロナ禍で実現が厳しい状況ですが、近い将来、今回のデザインを新ユニフォームとしてお披露目できる日が来ることを楽しみにしています。(敬称略)